

— 地域コンサルタントとしてのミッションを全力で果たす —
相互技術 株式会社



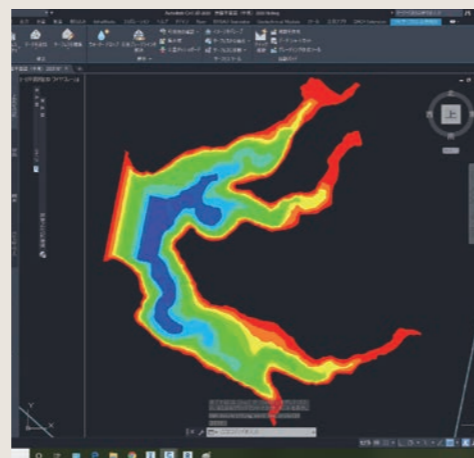
所在地：〒950-0994 新潟県新潟市中央区上所2丁目11番14号
 TEL：025-283-0150
 FAX：025-283-0152
 URL：http://www.sohgo.co.jp/
 従業員：47名
 設立年：昭和46年
 代表者：代表取締役社長 高堂景寿



本社社屋



ため池点群データ



貯水容量計算



ほ場整備 (大戸地区)



取水堰 (鹿熊川)



樋門 (福島湯)



砂防堰堤 (大門川)



スノーシェッド (国道291号)



橋梁 (横土居橋)



橋梁点検 (西倉橋)



社内研修 (新人研修)



災害対応 (水沢新田種芋原線)

会社概要

弊社は、昭和46年に設立されてから今日まで、「土木設計を通じて地域社会に貢献したい」という創業時の初心を胸に、地域密着を掲げ、地道に実績と信頼を積み上げて参りました。創業時は、農業土木の分野からスタートしましたが、その後、河川・砂防や下水道、道路・橋梁の分野へと事業展開し、現在では一般土木の割合のほうが大きくなりました。

経営理念

地方では、かつてない速度で人口減少・高齢化が進行しており、経済・産業活動の縮小により、地方公共団体の財政は厳しさを増しています。しかしながら、年々凶暴化する自然災害、老朽化するインフラへの対策も急務ですし、また、農業農村の振興のために生産基盤整備も欠かせません。土木事業が、安心・安全で活力のある地域づくりのために大きな役割を果たしていることは、あらためて指摘するまでもありません。こうした責

任ある仕事を担っていることを再認識し、「現状に満足することなく、よりよいものを求めて努力する姿勢」の理念の下、期待どおりではなく期待以上の仕事ができる人材の集まりでありたいと思っています。

事業内容

弊社では、建設コンサルタント業登録の5部門を中心に事業展開しており、各分野に技術士をはじめとする専門性の高い有資格者を配して、体制も充実しております。この地域に精通している「地元の会社だからこそ」提案できる最適解があるのではないかと考えています。

「河川・砂防」部門では、河川改修計画、内水排除計画、また、堰・水門・用排水機場等河川構造物や砂防堰堤等砂防施設の計画及び設計において、豊富な実績があり、定評をいただいております。「道路」部門では道路計画及び設計、「鋼構造及びコンクリート」部門では橋梁等の各種構造物の調査・計画及び設計の体制も整っており、橋梁、トンネル、シェッドシェルター等道路構造物

の点検・補修などの保全分野も数多く手掛けております。「下水道」部門では、各種函渠、水管橋、ポンプ場での調査・計画及び設計や、管理診断など、幅広く対応しています。「農業土木」部門では、創業当初からの豊富な経験の蓄積を活かしてほ場整備や灌漑排水施設の計画や設計、施設の機能診断・保全計画策定等を行っています。また、災害時の対応も、地域コンサルタントの使命のひとつですが、災害査定や復旧設計など、土木災・農災とも、迅速な対応に努めております。

職場の取り組み

弊社の技術部は、道路・橋梁、河川・下水道、砂防、農業土木の各部門に分かれたワークグループにて業務を遂行しています。しかし、業務によって縦割りに拘らず分担することもあり、異なる専門分野の連携によるシナジー効果もみられます。また、BIM/CIMに対応すべく、平成29年度から3D-CADを中心としたソフトウェアを導入し、点群データの作成から3D地形上でのモデリ

ングや検証作業等、実務での運用を段階的に図っております。このための勉強会や、技術力向上のための社内研修会、資格取得のための勉強会も、グループの垣根を越えて行われています。さらに、女性技術者も活躍しており、昨今の働き方改革を背景に、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいるところです。

創立50周年に向けて

弊社は、令和3年1月に創立50周年を迎えます。業界を取り巻く状況は、近年急激に変化しており、今後、建設コンサルタントに課せられる課題は、ますます複雑で難しいものとなっていくでしょう。この時代の変化に対応できるように、弊社も変わらなくてはなりません。これからも時代の要請に応えられるように、さらなる技術力の研鑽と品質の向上に取り組み、社員一丸となって、地域コンサルタントとして期待されるミッションをしっかりと果たして参ります。今後とも、相互技術へのご指導ご支援をよろしくお願い申し上げます。(文：代表取締役社長 高堂景寿)